

田茂范岳～酸ヶ湯温泉

M・T

期 日：10月1～2日（水～木） 曇り

コース；（1日）青森10：03～15→酸ヶ湯温泉送迎バスにて→八甲田ロープウェイ山麓駅11：15～30→ロープウェイ山頂駅11：40→宮様コース分岐12：40→宮様分岐13：20→上毛無岱休憩所13：55→城ヶ倉分岐14：50→酸ヶ湯温泉15：25
（2日）酸ヶ湯温泉7：30→地獄湯ノ沢9：10→仙人岱分岐10：05→地獄湯ノ沢10：35→薬師神社10：45→酸ヶ湯温泉11：25～12：30発送迎バスにて青森駅13：30

参加者：M・T 他

報 告：



田茂范湿原の草紅葉



田茂范湿原全体を眺める。

はやぶさ1号で東京を出て新青森乗り換え青森に10：03分着。酸ヶ湯温泉の送迎バス10：15分発に乗車し八甲田ロープウェイで下車。山頂駅から宮様コースで酸ヶ湯温泉迄歩いた。

赤倉岳・井戸岳・大岳山頂は分厚い雲で覆われている。





歩く人は少ないようだ

気持ち良い田茂菰湿原を過ぎて酸ヶ湯に向かう途中の道は歩き難い泥道が多かった。

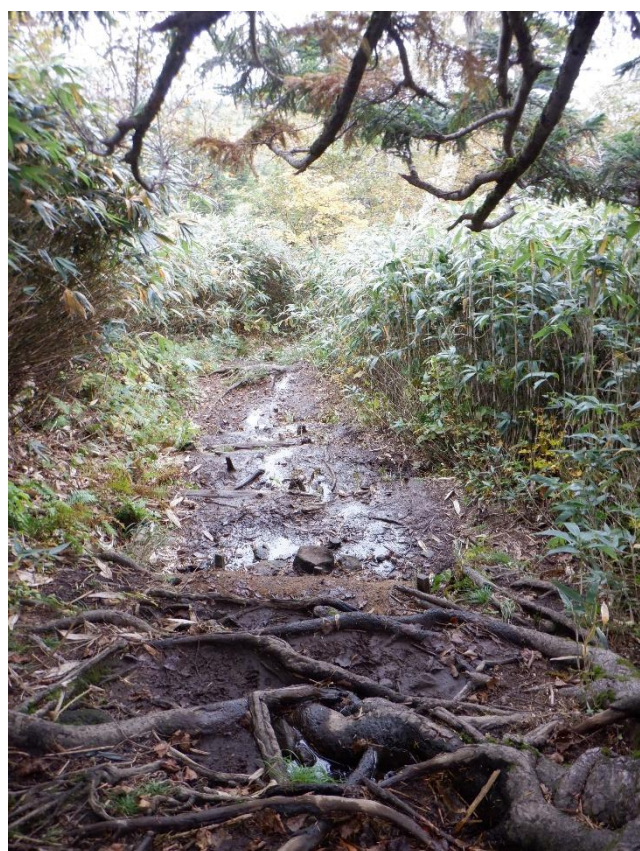
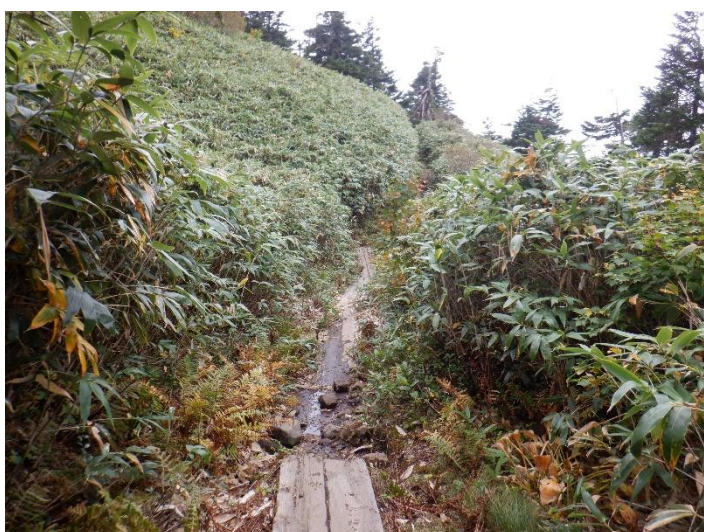
後、5.8キロ！



熊さえ出なければこんな道も好きだが。



雨後の為か？常時泥濘なのだろうか？
歩き難い道を進む。



後3.3キロ。標識の側には大きな釣鐘が立てられていたが、どれも真新しかった。

この辺りからは毛無岱の草紅葉がちらちら見えた。





貸し切り状態の毛無岱湿原

湿原は先程の泥沼と違って素晴らしい紅葉！
新しい木の階段が湿原の中央まで続いているのが
見える。



重量制限が必要な雰囲気体重をかける前に確認。



酸ヶ湯温泉迄後0.9キロ。熊よけ鐘が気になる。



手前の屋根が酸ヶ湯温泉。中央は登山者用無料駐車場。その脇の建物は酸ヶ湯インフォメーションセンター。

明日はセンターの向かい側の大岳登山口から
地獄湯ノ沢辺りまでの散策予定。

広々とした湿地帯の明るい黄葉と暗い泥濘の道を繰り返して酸ヶ湯温泉に辿り着いた。

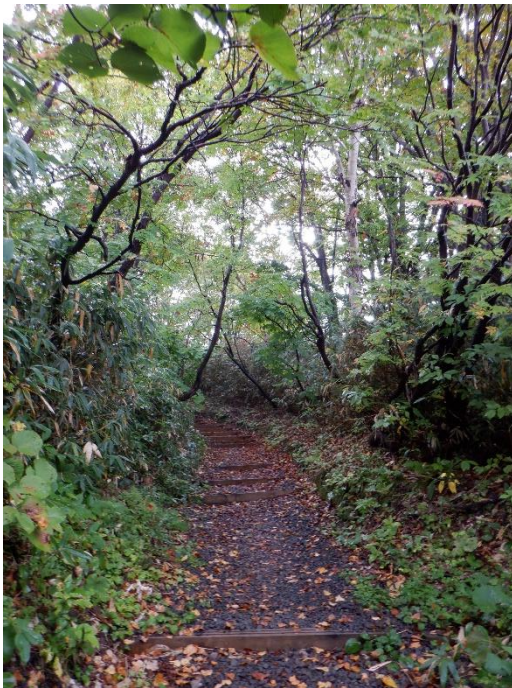


2日朝、昨日の下山中に見下ろしたインフォメーションセンター迄酸ヶ湯温泉から歩く。

大岳登山口にも熊注意の看板。



熊注意の看板の後では静かな道が怖い！



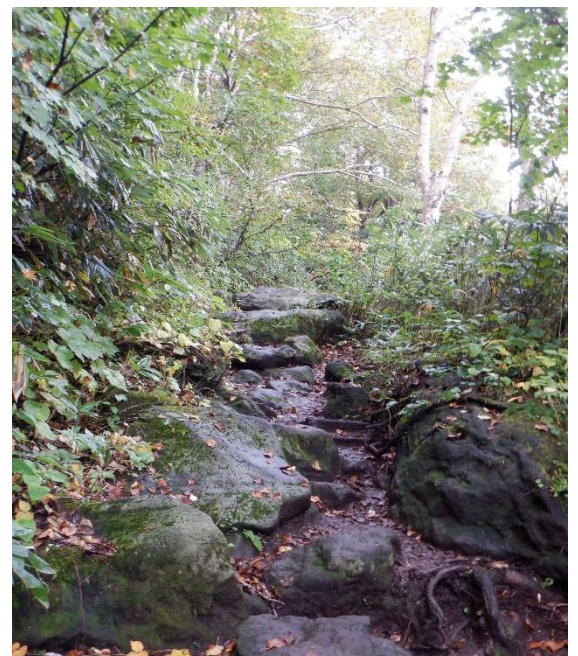
火山ガスの影響で木は枯れている



夜半の強い雨でゴー口の登山道は滑りやすく危険な状態



息を殺して通り過ぎることにする。



時々見る赤い色が新鮮！



大岳迄2*地点だが雲行きが怪しい。

降り出す前に引き返すことに。



酸ヶ湯温泉の休憩室に置いたハイキングに不要な荷物をザックに詰めて12:30分発送迎バスを待つ。この日は弘前に向かい3日は岩木山の予定。

弘前着後、時間が有ったのでホテルチェックイン後弘前城散策。お城の後ろにうっすら岩木山。



酸ヶ湯温泉全景